

【所】川内まごころ文学館
 目的映像ホール
 【定員】先着102人
 *定員を超えた場合は入場できません。ご了承ください。
 【入場料】無料(多目的映像ホールのみ)
 【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(川内まごころ文学館内)
 ☎(25)5580

時	上映作品
7/17(土) 14:00~16:05	「遙かなる山の呼び声」 (昭和55年・松竹) 監督：山田洋次 出演：高倉健・倍賞千恵子・ハナ肇(ほか)
7/18(日) 14:00~15:40	「帰らざる日々」 (昭和53年・日活) 原作：中岡京平 監督：藤田敏八 出演：江藤潤・永島敏行・朝丘雪路(ほか)

*整理券を13:00から配付します。
 *開場は13:30から

催し
名作シネマ上映会
口蹄疫侵入防止のためイベントなどが中止または延期になる場合があります。お出かけの際は、各問合先にお問い合わせください。

▼川内まごころ文学館
 ☎(25)5580

区分	入館料	
	小・中学生 高校生	大人
川内歴史資料館	100円	200円
川内まごころ文学館	150円	300円
両館共通	200円	400円

▼川内歴史資料館
 ☎(20)2344

▼川内まごころ文学館
 ☎(25)5580

【所】川内まごころ文学館
 【定員】先着25人(申込不要)
 【参加料】1100円
 *1人1セットのみ
 *入館の方は免除
 【入館料】
 ▼小・中学生 300円
 ▼高校生以上 500円
 *お得な年間入館券もあります。
 ▼小・中学生 500円
 ▼高校生以上 1000円
 【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
 ☎(31)4477

夏休みチャレンジクイズ
 小・中学生を対象に「夏休みチャレンジクイズ」を実施します。参加者にはもれなく記念品を贈呈します。ぜひ、挑戦してください。
 【時】7月17日(土)~8月31日(火) 9時~17時
 *入館は16時30分まで
 *月曜日は休館日。ただし、8月9日・16日は開館
 【所】川内歴史資料館・川内まごころ文学館

【所】川内まごころ文学館
 【定員】先着25人(申込不要)
 【参加料】1100円
 *1人1セットのみ
 *入館の方は免除
 【入館料】
 ▼小・中学生 300円
 ▼高校生以上 500円
 *お得な年間入館券もあります。
 ▼小・中学生 500円
 ▼高校生以上 1000円
 【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
 ☎(31)4477

日曜わくわく工作体験
「キラキラウォータードーム」
 7月1日から開催予定の「天の川内川展」にちなんで、天の川をイメージしたウォータードームを作ります。ペットボトルをギュッと握ったり放したりすると中の浮きが浮いたり沈んだりして、見るだけで楽しく遊んでも楽しい工作です。
 【時】7月18日(日) 13時~16時
 【所】せんだい宇宙館
 【定員】先着25人(申込不要)
 【参加料】1100円
 *1人1セットのみ
 *入館の方は免除
 【入館料】
 ▼小・中学生 300円
 ▼高校生以上 500円
 *お得な年間入館券もあります。
 ▼小・中学生 500円
 ▼高校生以上 1000円
 【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
 ☎(31)4477



【時】7月31日(土) 17時~21時
 *小雨決行

サンセットライブ in 唐浜
 SUNSET LIVE in 唐浜
 【所】唐浜海水浴場
 【内容】喜界島出身のフォーク歌手「doki doki」(Zinn)ほか琉球國祭り太鼓、水引保育園和太鼓、川内中央中学校吹奏楽部、川内高校書道部など多数出演予定。出店もあります。
 【入場料】無料
 【問合せ】水引 AQUA CLUB 代表 手打
 ☎(26)3169

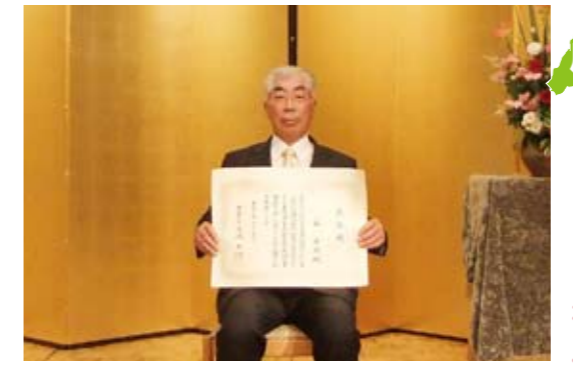


夏休み特別企画
「負ケテタマルカ!! 本田紘輝展」
 8歳から4年間、脳腫瘍と闘った本田紘輝君が12年という生涯の中で描き続けた作品や愛用品を中心に展示します。
 【時】7月21日(水)~8月1日(日) 9時~17時
 *入館は16時30分まで
 *7月26日(月)は休館日
 【所】川内まごころ文学館 企画展示室

【所】唐浜海水浴場
 【内容】喜界島出身のフォーク歌手「doki doki」(Zinn)ほか琉球國祭り太鼓、水引保育園和太鼓、川内中央中学校吹奏楽部、川内高校書道部など多数出演予定。出店もあります。
 【入場料】無料
 【問合せ】水引 AQUA CLUB 代表 手打
 ☎(26)3169



【入場料】無料(企画展示室のみ)
 【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(川内まごころ文学館内)
 ☎(25)5580



川内
原子力安全功労者表彰
森氏が本市初受賞

5月20日(木)、東京都内のホテルで、平成22年度経済産業大臣表彰式が開催されました。本市からは、前市長の森卓朗氏が「原子力安全功労者表彰」を受賞されました。これは原子力の安全に関する顕著な功績のあった個人または団体に対して贈られるものです。



アフリカの生活を肌で感じたい
畠中氏、青年海外協力隊員に

副田小学校養護教諭の畠中裕子氏が、青年海外協力隊員として、本年6月から平成24年5月までザンビア(アフリカ)へ派遣されます。6月17日(木)、岩切秀雄市長を表敬訪問し、「日本の子どもたちに生きる意味を伝えるため、現地の人々の生の声を聞いて来たい」と意気込みを語られました。



初めてのトラクターにドキドキ!!



ブドウの手入れに悪戦苦闘



ご飯が美味しかった!!



改札口前での見送り風景



別れ際にみんなで記念撮影

6月3日(木)・4日(金)、本土4地域の登録受入農家など52軒で加古川市立山手中学校(兵庫県)の修学旅行生徒168人を受け入れ、交流活動を実施。これは、グリーン・ツーリズム推進事業によるもので、生徒らはそれぞれ農家などに宿泊し、畑や、イチゴ・ブドウの手入れを体験したり、野菜の煮しめなどの郷土料理

をお腹いっぱい味わいました。川内駅で行われたお別れ式では、生徒代表が「美味しい体験をさせていただきました。健康に気を付けて長生きしてください。」とお礼を述べました。式の後には、お互いに記念撮影をしたり、涙を流して別れを惜しむ生徒や農家の方々の姿が見られました。